



日本共産党市会議員

# 館田るみ子活動だより

第56号

二〇一四年十月  
日本共産党東青地区委員会  
青森市中央三丁目二一―十五  
TEL 七七七―七二四一  
市役所内TEL 七二二―八九〇四

館田るみ子市議は、3期目最後の議会で健康づくりとごみの減量化、通学路等の水害対策、リバーランドの整備について質問。決算特別委員会で、国保税の端数処理、財産区の道路、新築の道路と下水道について取り上げました。

## がんによる死亡率は全国の1.2倍 肺がん検診なぜ、低いのか

館田市議は、働き盛り世代の早死(過労死)をなくすための対策と「男性の死亡原因の第1位となっている肺がん検診率が低いのはなぜか明らかになせよ」と求めました。

肺がん検診の受診率は、8・6%で、胃がん検診21・1%、大腸がん検診35・4%に比べて特に低くなっています。

24年度にがん検診も含めた検診を医療機関でおこなった人は1万6551人(84・1%)。健診センターや市民センター

今村健康福祉部理事より「レントゲン写真を比較読影するには二人の医師が必要」と答弁がありました。

「浪岡では実施している」「65歳以上の国民は年1回結核健診

をを受けることが法律で義務付けられていて、市町村長に実施義務が課せられている。健診の環境を整えることが市の責務であることから言っても、医療機関で肺がん検診・結核健診を無料でおこなうようにすべき」と強く求めたところ、今村理事は「医療機関で実施できないよう検討していきたい」と答弁がありました。

「国保税の一期目に年額の半分を超える金額を請求され、切り詰めて必死の思いで納めている。改善してほしい」との相談が寄せられ、館田市議は「I期分が年額の半分を超える金額になっているのはなぜか」と決算特別委員会で取り上げました。

「地方税法で、1000円未達の端数を最初の納期限に合算することになっている」と答弁がありました。

「1回の負担を減らすために9期に分けて納めてもいい」となっているのだから、条例で定めて改善すべき」と要求。

「改善は必要だが、システム改修が必要になり多額の経費がかかるので、当面は該当者に文書でお知らせをし、負担にならないよう相談ののついでに」と答弁がありました。

### ごみの減量化対策と 集団回収奨励金の引き上げを求めました。

「ごみの減量化対策と集団回収奨励金の引き上げを求めました。」

### 新城北平岡 私道の整備と 下水道の整備を

館田市議は、北平岡町の私道の整備を求めると同時に「側溝が整備されていない所にこそ、公共下水道を敷設し、清潔で快適な生活環境を保障して頂きたい」と強く求めました。

「ウオーキングに使われていた散策路は人の背丈ほどの草が伸び放題、晴れた日でも大きな水たまりがあり、利用できない。湿地には、木道があったのに草でどこにあるのか見えない」と質問したところ「草刈りと緑地の外周にある排水路のしゅんせつが必要と判断し実施した。三内西小・三内中の生徒や地域の皆様が快適で安全に利用できるよう適切な維持管理に努める」と答弁がありました。

### 油川小学校通学路 冠水解消を求める

油川小学校通学路の冠水解消を求める。

羽白富田の通学路

木道も姿を見せた湿地帯と散策路

### かかしロード280号 「平和が一番」は 特別賞を頂きました。



男の子が「戦争ダメ」お母さんが「戦争イヤ」のうちわをもったかかしです。

### 過去最低の米価に 農家救済の緊急要請

米の概算金(仮渡金)が8000円を割り込み過去最低額となること分かり、9月18日、日本共産党市議団は、鹿内市長に会い、「借入金に対する利子補給を」「国保税などを減免すること」「国に過剰米対策を強く要望してほしい」と要請しました。鹿内市長は「何らかの対策は必要と思っている。何が出来るか検討したい」と答えました。

### リバーランドおきだて 散策路の整備を

館田市議は、北平岡町の私道の整備を求めると同時に「側溝が整備されていない所にこそ、公共下水道を敷設し、清潔で快適な生活環境を保障して頂きたい」と強く求めました。

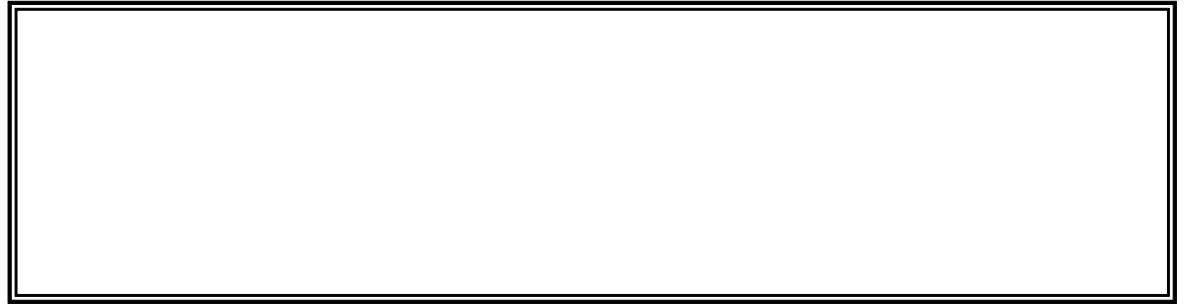


羽白富田の通学路

全校生徒の7割以上の児童の通学路の冠水防止対策を求めた館田市議に「上流からの雨水の流入状況や下流部の側溝などの断面状況等について調査を進める」と回答がありました。



木道も姿を見せた湿地帯と散策路



---

---